

# 日本のために 国際機関で 尽くしたい

高校生になつた頃の私は、夏休みに国際機関を訪問できることで夢にも思つていませんでした。今回、この研修で、滅多に入ることができない国際機関に入ることができ、更に国際機関で働く日本をいただけたことを嬉しく思います。



Reporter

藤島高校1年  
わにぶちまりこ  
鰐渕 麻梨子

## 国際機関で働く日本人に学ぶ視察研修会



IAEAにて

8月初旬に県内の高校生を対象に、IAEA(国際原子力機関)、WHO(世界保健機関)、WIPO(世界知的所有権機関)で働く日本人を訪問し、各機関の役割と日本人の活躍について学びました。

一つ目は、興味のあることは追求すべきだということです。私は、高校生になり、勉強が難くなるにつれ、興味を持つたことを深く追求することに時間をかけて良いのか不安でした。そのことを国際機関の方々に相談したこと、興味のあることについて、時間を見つけて、追求した方が良いと私の背中を押してくれました。

二つ目は、留学をした方がいいネーブを観光して、特にウェーブでは音楽が多くふれました。また、今回、ウェーブで英語が上達するだけでなく、構成や演出にも魅了されました。そのような時間を作ってくれた方に感謝が伺つて、留学への興味が更深りました。

最後に、今回、この研修会で素敵な14人の仲間と出会い、共に学び、楽しみ、夏休みの印象深い素敵な思い出を作ることができたことを大変喜ばしく思います。今回の経験は、将来、私の人生においての財産になると思います。国際機関で働く日本人が少ないことを知り、驚くと共に、将来、国際機関などで働き、日本のために尽くしたいと思いました。

良いということです。国際機関の方々の多くは、留学された経験があり、留学することで異文化に興味を持つことができたり、他の言語に興味を持つことができたという方もいました。私自身、お話を伺つて、留学への興味が深まりました。

## 福井県環境・エネルギー懇話会

〒918-8004 福井市西木田2-8-1  
福井商工会議所ビル6F

▶バックナンバーはコチラから

[福井県環境・エネルギー懇話会](#)

検索

次回は 9月10日(土)掲載予定

視察研修会に参加した高校生が学んだこと・体験したことのシリーズで紹介していきます。

## エネルギーひとこと

異常気象の多発などから気候変動問題への危機感が高まっています。昨年末にCOP21\*(パリ)で示したCO2削減目標(2030年度までに2013年度比△26%)を着実に達成することが、国際社会に対する日本の重要な責務です。

福井県経済団体連合会 会長 川田 建男